

A1257 コキ71+コキ50000 7両セット

予価:18,800円(税別)

JANコード:114261 カートン内入数:12

A1259 コキ106グレー+コキ250000 7両セット

予価:15,800円(税別)

JANコード:114285 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)

実車

【A1257】

コキ50000は、最高速度が95km/hで新5tコンテナ(C20系列以降)を5個積載可能なコンテナ車で、1971年から1974年にかけて3,281両が製造されました。台車は金属バネのTR223でしたが、1991年より全車改良型のTR223Fに変更しています。コキ71は最高速度が110km/hで自動車輸送とコンテナ輸送兼用の低床式貨車で、1994年に試作車2両が、1996年に量産車6両が製作されました。なお奇数・偶数車の2両でユニットを構成し、中間連結器で結合されています。往路は自動車を積載した「カーラック」と呼ばれる専用の30ftUM20A形30000番台コンテナを1両につき2個積載して輸送します。復路は「カーラック」を折りたたみ、12ftコンテナを1両に4個積載して輸送することができます。現在も名古屋貨物を基地として、新潟・米子へのカーラック輸送に使用されています。

【A1259】

コキ250000はコキ50000の最高速度は95km/hで、コンテナ列車高速化に難をきたしていたため、ブレーキ装置改造により100km/h走行が可能となりました。改造車は車号に200000を加え、車体は淡緑色に変更されました。コキ106はコキ104のマイナーチェンジ車で、20ftや40ftのISO規格コンテナ(海上コンテナ)が積載可能なコンテナ貨車です。20ftのISOコンテナとJR規格コンテナの積載位置が共通になり、台車も新開発のFT2となりました。405番以降は灰色塗装となり、既に製造されたコキ106も塗装変更が行われています。

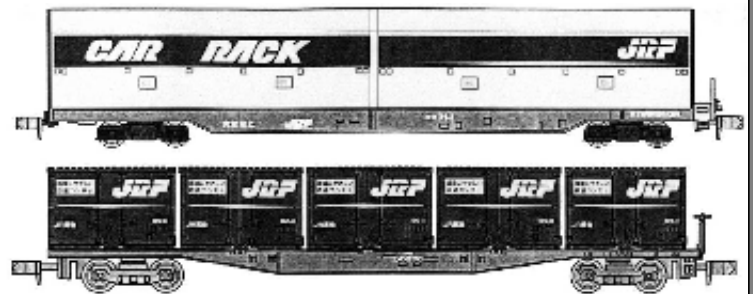
商品概要

- ・マイクロエース貨物列車シリーズの更なる充実。
- ・コキ50000系、コキ71、コキ106の各種コンテナ貨車を新規製作。
- ・台枠、配管の一部にウェイトを兼ねたダイキャスト製部品を採用することで、台枠をシースルー化。
- ・コンテナは一個一個異なるナンバーを印刷。取り外し可能。
- ・マイクロエース製コンテナの他、他社製コンテナも取り付け可能。
- ・各セットとも、最後尾が引き締まる反射板部品付属。
- ・全車黒染め車輪を採用。
- ・本セットには機関車は含まれておりません。

A1257

- ・新潟、米子方面のコンテナ列車をイメージした7両セット。
- ・低床コンテナ貨車コキ71型を2両連結。
小径車輪、カーラックコンテナなど同車の特徴を再現。
- ・19G型コンテナを搭載(コキ50000型)。
フォークリフト差し込み口やハンドルを黄色塗装。
- ・コキ50000型の台車はグレー成型。
- ・編成

| | コキ | コキ | コキ | コキ | コキ | コキ |
|-------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| コキ71- | コキ71- | 50000- | 50000- | 50000- | 50000- | 50000- |
| 1 | 2 | 50070 | 52414 | 51310 | 52496 | 51858 |

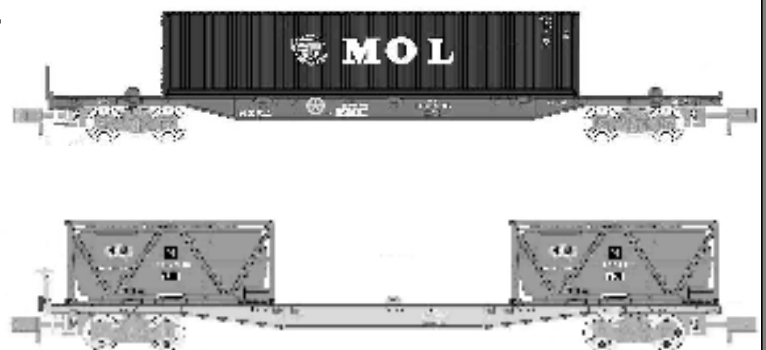


商品化許諾 日本貨物鉄道株式会社

A1259

- ・海上輸送コンテナ列車をイメージした7両セット。
- ・コキ106はグレー塗装。商船三井(MOL)40ftコンテナを搭載。
- ・二両のコキ250000は薄緑色仕上げ。
UT8C型タンクコンテナ(NRS・深緑色)を各車二個搭載。
- ・コキ250000の台車はグレー成型。
- ・編成

| コキ | コキ | コキ | コキ | コキ | コキ | コキ |
|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|
| 106-588 | 106-521 | 106-157 | 106-162 | 106-775 | 50000- | 50000- |
| | | | | | 250052 | 250008 |



株式会社 商船三井承認済 商品化許諾 日本貨物鉄道株式会社

付属品 反射板